

社会福祉法人 緑風会  
特別養護老人ホーム 吉富鳳寿園

開設20周年  
記念誌

# 奉仕の心 協調の心 感謝の心

わたしたちは三つの心の精神で

緑豊かな吉富のこの街で

幼児保育から高齢者介護まで

誠実に取り組んで

まいりたいと思います。

## contents

理事長挨拶 .....	4
祝辞 .....	5
法人のあゆみ .....	6
施設紹介 .....	7
併設事業紹介 .....	8
施設長挨拶 .....	10
職員のことば .....	11
開設20周年記念式典・祝賀会 .....	12
開設20周年地域ふれあい感謝祭 .....	14





故 山本 一巳（元理事長）  
故 山本千年世（前理事長）

## 社会福祉法人 緑風会について

社会福祉法人 緑風会は、故山本一巳（元理事長）・千年世（前理事長）夫妻を中心に、行政、医療関係者、地域住民をはじめとする有志の皆様のお力添えにより創設されました。

戦時中、従軍看護婦を志した故山本千年世前理事長は、敗戦により救護看護婦として国立福岡病院及び病院船V H004号並びに病院船橘丸で勤務した後、生まれ育った吉富町に帰郷し、昭和32年から吉富町役場の看護婦・保健婦に従事しました。

地域住民の皆様とふれあう中、当時、女性の社会進出とともに共働き世帯が増え、出産後の子育てに悩みを抱えている家庭が多くあることを知り、3歳未満児を保育する小規模保育所を開設することを決意しました。～わかば乳児保育所の誕生～

その後、高齢化社会の到来により、老いても住みなれた地域で暮らし続けたいという地域住民の皆様のご要望を受け、高齢者福祉施設の開設に至ります。～吉富鳳寿園の誕生～

故山本一巳元理事長は、6期にわたって吉富町議会議員を務め、行政関係者のご指導ご協力の下、社会福祉法人緑風会が認可され、わかば乳児保育所に続き吉富鳳寿園が開設しました。

平成12年に介護保険制度が施行されると、それまで吉富町社会福祉協議会が運営していた訪問介護事業、訪問入浴介護事業を引き継いだり、吉富町の求めに応じ一時預かり事業（わかば乳児保育所）を実施するなど、その後も地域のニーズに応じていけるよう努めております。

私たちは社会福祉法人としての使命を果たすべく、お一人お一人に分け隔てなく接し、声なき声に耳を傾け、地域福祉の発展・向上を目指し、地道な福祉活動を続けています。



## ごあいさつ

社会福祉法人 緑風会 理事長 三笠 くみ子



社会福祉法人緑風会 特別養護老人ホーム吉富鳳寿園が開設20周年を迎えるにあたり、謹んでご挨拶申し上げます。

吉富町長 今富壽一郎様をはじめ、ご利用者、ご家族、地域住民の皆様並びに行政・医療・福祉関係者の皆様におかれましては、当法人の運営に一方ならぬご厚情とご鞭撻を賜り厚くお礼申し上げます。

当法人は故山本一巳、千年世元理事長夫妻を中心に、有志の皆様方のご協力により、昭和53年8月に創設しました。初代理事長には、当時、町内で唯一の病院を開業されておられた東病院 故東幸男先生が就任され、翌年には、共働き世帯が増える中、産休後の保育を求める声に応じ、わかば乳児保育所を開設しました。

その後、高齢化社会の到来により、老いても住み慣れた地域で暮らしたいという地域住民の皆様方のご要望を受け、当時の吉富町長 中家一様や福岡県議会議員 故松山讓先生のお力添えをいただき、平成7年4月にデイサービスセンター吉富鳳寿園が、続いて平成8年3月に特別養護老人ホーム吉富鳳寿園が開設しました。

平成12年4月より介護保険制度が施行されてからも地域のニーズに応じ、訪問介護事業、訪問入浴介護事業、居宅介護支援事業など様々な事業を展開しております。

こうして振り返ってみますと、法人創設時には当時の内閣官房長官である地元選出の国会議員 故田中六助先生にもご尽力いただくなど、多くの方々のお力添えをいただき今日を迎えることができたわけでございまして、お世話になった皆様方全員に、この場をお借りし心より感謝申し上げます。

さて、政府は「ニッポン1億総活躍プラン」を掲げ、女性の社会進出を促進するとともに、介護離職を防止するとしています。保育所や介護施設の重要性は増しておりますが、「骨太の方針」においては社会保障費の伸びを今後3年間で1兆5千億円程度に抑えることとしており、今後の介護報酬改定は大変厳しいものが予想されています。

また、平成28年3月31日「社会福祉法等の一部を改正する法律」が成立し、昭和26年に施行された社会福祉事業法（現社会福祉法）、社会福祉法人制度は大改革を迎えています。そこでは改めて社会福祉法人の本質が問われており、営利法人とは異なる非課税団体として、地域における公益的な取り組みや事業の透明性が強く求められています。

そのような中、法令遵守の立場を明確にし、真摯な態度で法人運営を担っていくことこそ、私たちの使命であると考えております。今後とも役職員一同身を引き締めて職務に励んで参りますので、叱咤激励のお言葉をたくさん頂戴できれば幸いに存じます。

## 吉富鳳寿園20周年を祝して

吉富町長 今富 壽一郎

社会福祉法人緑風会「特別養護老人ホーム吉富鳳寿園」が、今年で開設20周年を迎えられましたことに心からお祝い申し上げます。

又、平素より理事長はじめ役職員の皆様が高齢者福祉に対し熱意を持たれ、着実に歩みを進めて来られましたことに、改めて敬意を表するものでございます。

さて、平成8年3月1日に緑豊かなこの地に、吉富町で初めての特別養護老人ホームとして、常に先駆的な福祉事業に取り組みながら来られ、近隣の高齢者のみならず広域からの利用者に信頼され、このように素晴らしい施設となっていますのはご存知のとおりでございます。

「高齢社会」という言葉がクローズアップされるようになってから久しく、わが国は世界一の長寿国となり、4人に1人が65歳以上という「超高齢化社会」が到来するといわれております。また、介護保険制度や医療保険制度の改正など、高齢者を取り巻く環境も大きな変化を遂げてきましたが、貴施設におかれましては、入居者の方々の満足度の向上を常に念頭に置き、多くの方々が抱える老後の不安を少しでも解消できるよう、日々の日常生活サービス及び介護サービスを提供するなどの運営にご尽力をいただいております。

このような中で、本町も高齢者の方々が地域社会との良好な関係を保ちながら、住み慣れた生活の場が確保され、高齢者が幸せに過ごすことができるよう高齢者の福祉施設の充実を図っているところでございます。

今後も、社会福祉法人緑風会が長年培った豊富な経験から、地域に愛され、親しまれるとともに、一層発展していくことをお祈りして、20周年のお祝いの言葉とさせていただきます。





# 法人のあゆみ

1978年	8月	法人認可取得
1979年	4月	わかば乳児保育所開設
1995年	4月	デイサービスセンター吉富鳳寿園開設(吉富町より受託)
1996年	3月	特別養護老人ホーム吉富鳳寿園開設
	4月	ショートステイ事業受託(吉富町) 在宅介護支援センター吉富鳳寿園開設(吉富町より受託)
1997年	4月	ショートステイ事業受託(豊前市、中津市) ショートステイ事業受託(本耶馬溪町)
1998年	4月	ショートステイ事業受託(大平村)
	6月	ショートステイ事業受託(新吉富村)
1999年	8月	介護保険相談センター吉富鳳寿園開設 (居宅介護支援・福岡県より指定)
	10月	通所介護として指定(福岡県)
2000年	3月	介護老人福祉施設、短期入所生活介護として指定(福岡県) 吉富ホームヘルプサービスセンター開設(訪問介護・福岡県より指定) 吉富訪問入浴介護サービスセンター開設(訪問入浴介護・福岡県より指定)
	4月	生きがい活動通所事業受託(吉富町)
2001年	4月	生活管理指導短期宿泊事業受託(吉富町) 軽度生活援助事業受託(吉富町)
2003年	4月	身体障害者居宅介護、精神障害者居宅介護として指定(障害者総合支援法・福岡県) 身体障害者デイサービス事業受託(吉富町)
	7月	身体障害者訪問入浴サービス事業受託(吉富町)
	10月	精神障害者居宅介護等事業受託(吉富町)
2006年	4月	介護予防短期入所生活介護、介護予防通所介護、介護予防訪問介護、 介護予防訪問入浴介護として指定(福岡県) 介護予防支援業務受託 (福岡県介護保険広域連合地域包括支援センター、中津市地域包括支援センター) 居宅介護として指定(障害者総合支援法・福岡県)
	10月	重度訪問介護として指定(障害者総合支援法・福岡県)
2007年	4月	一時保育事業(一時預かり事業) 実施(わかば乳児保育所) 生活介護(基準該当サービス)として指定(障害者総合支援法・吉富町) 吉富町介護予防事業受託(吉富町)
2008年	4月	生きがいデイサービス事業受託(吉富町) いきいき介護予防支援サービス事業受託(吉富町) 生活管理指導員派遣事業受託(吉富町) 生活援助員派遣事業受託(上毛町)
2010年	1月	身体障害者訪問入浴サービス事業受託(上毛町)
2012年	4月	指定介護予防支援業務受託(上毛町)



吉富鳳寿園建設用地



地鎮祭



吉富鳳寿園開設記念式典



# 施設紹介

## 特別養護老人ホーム 吉富鳳寿園

〒871-0821  
 福岡県築上郡吉富町大字幸子803番地1  
 TEL 0979-23-6111 FAX 0979-23-6186  
 開設年月日：平成8年3月1日  
 建物面積：1693.32平方メートル  
 建物構造：RC造 地上1階建



居室(4人部屋)

### 特別養護老人ホームとは

明るく家庭的な雰囲気の中、ご利用者の自立を支援し、入浴や食事などの日常生活上の支援や機能訓練、療養上のお世話などを行います。また、ご利用者の意思や人格を尊重し、必要に応じて看取りを提供します（必要に応じて、ご家族が宿泊できる宿泊室をご用意しています）。



居室(2人部屋)



居室(個室)



南向きの居室



談話コーナー



食堂



特殊浴槽



ユニバス





## 併設事業紹介

### ショートステイ

ご家族（介護者）の身体的・精神的負担の軽減などを図るため、介護が必要な方に短期間入所していただき、入浴や食事などの日常生活上の支援や機能訓練などを行います。また、可能な限りご自宅で自立した日常生活を送ることができるよう、心身機能の維持回復に努めます。



### デイサービス

食事や入浴などの日常生活上の支援や、生活機能向上のための機能訓練などを日帰りでご提供し、ご利用者の心身機能の維持回復とそのご家族の負担軽減を図ります。生活機能向上グループ活動などの高齢者同士の交流もあり、ご自宅から施設までの送迎も行います。



### 訪問入浴サービス

ご利用者が可能な限りご自宅で自立した日常生活を送ることができるよう、訪問入浴車でご自宅を訪問し、簡易浴槽を用いて入浴サービスを提供します。





## ホームヘルプサービス

訪問介護員（ホームヘルパー）がご利用者のご自宅を訪問し、食事・排泄・入浴などの介護（身体介護）や、掃除・洗濯・買い物・調理などの生活を支援（生活援助）します。また通院などを目的とした乗車・移送・降車の介助サービスも提供します。



### 身体介護サービス

#### 入浴ケア

ホームヘルパーがご自宅での入浴を介助いたします。

#### 食事ケア

- ・声かけからの食事の説明
- ・手拭き・エプロン等の準備
- ・適切な食事の姿勢確保
- ・配膳
- ・摂食の介助
- ・食後の姿勢確保
- ・ご利用者の気分の確認
- ・食べこぼしの処理
- ・エプロン・タオルなどの後始末

#### 排泄ケア

ご利用者の価値観や状況・現象などを、よく観察して分析し、ケアの目標を立てます。言葉のかけ方に配慮しながら、自尊心を尊重したケアができるよう心がけています。

### 生活援助サービス

#### 掃除

- ・室掃除：掃除機かけ、床拭き掃除、モップかけ
- ・トイレ掃除：拭き掃除
- ・浴室掃除：浴槽掃除、床掃除、壁等
- ・玄関掃除：掃き掃除
- ・ゴミ捨て：所定の場所にゴミ出しを行う

#### 洗濯

- ・洗濯：ご自宅の洗濯機にて洗う
- ・干す：所定の場所に干す
- ・取り入れ：取り入れてたたむ
- ・整理：タンスを整理して衣類を入れる
- ・繕い：衣類を修繕する

#### 買物や薬の受け取りなど

- ・買物の内容確認・支払い・お釣り
- ・薬の受け取り
- ・銀行：公共料金の振込み手続きをする
- ・郵便局：ハガキや切手の購入、投函、公共料金の振込み

## 居宅介護支援（ケアマネジメント）

ご利用者が可能な限りご自宅で自立した日常生活を送ることができるよう、ケアマネジャーが、ご利用者の心身の状況や置かれている環境に応じた介護サービスを利用するためのケアプランを作成します。プランに基づいて適切なサービスが提供されるよう、事業者や関係機関との連絡・調整を行っています。

### サービス内容

1. 介護に関するご相談、要介護認定申請の手続き代行
2. ケアプラン（居宅介護サービス計画）の作成
3. 介護サービスを提供する居宅サービス事業者及び介護保険施設等との連絡調整
4. 市区町村、保険医療福祉サービス機関との連絡調整
5. 居宅サービス利用時の苦情や疑問の受け付け対応

## 在宅介護支援センター（吉富町）

吉富町にお住いの高齢者が可能な限りご自宅で自立した日常生活を送ることができるよう、ケアマネジャーが吉富町地域包括支援センターと連携し、高齢者やご家族（介護者）の介護等に関するご相談に応じます。また、ニーズに応じてサービスをご紹介したり、事業者や関係機関との連絡・調整を行っています。

### サービス内容

1. 介護に関するご相談
2. 実態把握、福祉ニーズの把握
3. 介護サービスを提供する居宅サービス事業者等との連絡調整
4. 市区町村、保険医療福祉サービス機関との連絡調整
5. 居宅サービス利用時の苦情や疑問の受け付け対応

## ごあいさつ

特別養護老人ホーム 吉富鳳寿園 施設長 三笠 直樹



平成8年3月に開設して以来、少子高齢化を背景に社会保障費の抑制が求められる中、度重なる厳しい制度改正を受けながらも吉富鳳寿園は無事に20年を迎えることができました。これもひとえにご利用者、ご家族をはじめ、地域の皆様のお力添えの賜物と感謝いたしております。

そもそも私は法人創設に携わった山本一巳、千年世の孫にあたり、いわゆる世襲により施設長を任された身でございますが、当園の職員につきましては、私以外は皆、現場の生え抜きです。私のような者が20年にわたり福祉の仕事が続けることができたのは、そのような職員の支えがあったからでございます。

例えば、今でこそ男性の介護職員は珍しくはございませんし、社会福祉士、介護福祉士といった国家資格についても少しずつ知られるようになってきましたが、当時は介護と言えば女性が主で、専門資格を有する者は希でした。そのような中、当園は開設当初から男性の介護福祉士を採用したわけですが、時にご利用者やご家族から（決して悪意はないのですが）「他に仕事はなかったのか」などと厳しい言葉を頂戴することもございました。それでも挫けず信念をもって職務にあたる男性介護福祉士の姿を目の当たりにし、感銘を受けたことを今でも思い出します。当時、私は生活指導員という立場でしたが、法人創設者の血縁という肩書だけで、そのような職員と一緒に福祉の仕事に携わることを恥ずかしく思い、私自身も福祉の資格を志すキッカケになりました。

他にも

- ご利用者との別れに涙を流すことのできる職員
- 仕事や育児のかたわら資格取得に励む、向上心ある職員
- 最期までご利用者の側に寄り添い、決して逃げ出さない職員

そんな職員に支えられ、吉富鳳寿園は20年を迎えました。祖父母の影響も否定しませんが、私にとって福祉の師は、正にそのような職員でございます。

私どもはお医者様のように病気を治すことは不可能ですし、ご家族に成り代わることもできません。私どもにできることと言えば、ただただ“寄り添うこと”だけでございます。ご利用者やご家族に時間をかけて丁寧接すること、言葉は適当ではないかもしれませんが、ご利用者やご家族に振り回されること、これこそ福祉の職務であり、当園にはそれができる職員がいることを誇らしく思います。

したがいまして、常々申しておりますように、お褒めのお言葉を頂戴できますならば是非とも直接職員に、逆にお叱りは施設長である私にお申し付けください。

まだまだ、お礼の言葉は尽きませんが、最後にご指導くださっております京築地区老人福祉施設協議会 京築老人ホーム施設長会の皆様、そして当時の生活指導員会の先輩方に、この場をお借りして感謝申し上げます。私どもは、これからも吉富の地で、不器用ながらも社会福祉法人としてのあり方を探求して参る所存でございますので、変わらぬご指導ご鞭撻を賜りますよう心よりお願い申し上げます。



## 職員のことば（勤続20年）

### 奉仕の心で

吉富鳳寿園とともに歩み、早いもので20年が過ぎました。

就労当初は介護の仕事に戸惑うことも多々ございましたが、上司、同僚の支えや、ご利用者、ご家族から叱咤激励をいただきながら、何とかこまめです。その間、介護福祉士資格を取得したり、ホームヘルパーとして在宅の高齢者やご家族と関わらせていただくことで私も少しは成長できたのではないかと思います。介護の仕事は奥が深く、まだまだ未熟な点も多いと反省することばかりです。

ご利用者や吉富鳳寿園の仲間とともに笑ったり、時に涙したりと、この20年間は私にとって宝物です。これからも自分が必要とされる限り、自分が出来ることは精一杯、奉仕の心で頑張ってお参りしますので、よろしくお願いします。



特別養護老人ホーム 吉富鳳寿園  
介護職員

山本 繁代

### 20年分の感謝

「感謝」。私の吉富鳳寿園での20年を振り返ると、まずその言葉が頭に浮かんできます。

この20年で数え切れないうらいの方々と出会いましたが、全ての方々と出会えたことに感謝したいと思います。故山

本一巳元理事長・故山本千年世前理事長をはじめとする多くの職員の皆さんに出会えたこと、ご利用者のご家族に出会えたこと、吉富鳳寿園の仕事を通じて出会えた全ての方々と、そして仕事を理解しサポートしてくれる家族、多くの方々に支えられたからこそ20年を迎えることができたと感じています。

これから先の10年、20年も頑張っていけるよう、これからも「感謝」の思いを胸に刻んで仕事に励みたいと思います。



デイサービスセンター 吉富鳳寿園  
管理者

仙石 憲治

### 20年目を迎えて

私は今は亡き山本千年世前理事長から声をかけていただき、平成8年1月1日よりデイサービスセンター吉富鳳寿園に勤務することになりました。

今まで介護などしたこともなく、当初は何もわからないままでしたが、深く知れば知るほど興味がわき、何よりもご利用者や職場が大好きになり、私にとって吉富鳳寿園は大切な場所になりました。今では自宅で過ごすより、職場の方が落ち着くくらいです。

当時はご利用者とともに穏やかな毎日を送っていたように思いますが、平成12年に介護保険制度が施行されてから、マスコミなどでも介護問題が大きく取り上げられるようになってきました。これから先、どのような困難が待ち受けているとしても三笠くみ子理事長、三笠直樹施設長を支え、職員皆で力を合わせて吉富鳳寿園の発展に努めてまいりたいと思います。



デイサービスセンター 吉富鳳寿園  
介護職員

熊川 光子

### 20年を振り返って

20年前、吉富鳳寿園開設と同時に新社会人として、ここに籍をおきました。

事務員としてのスタートでしたが、福祉に関わるうちに人と接することの楽しさ、また、難しさを知り、時代の変化に応じて介護職に従事することになりました。

その後、介護職として3年の実務経験を経て介護福祉士資格を取得し、更に2年後、自分の可能性を試してみたいという気持ちから介護支援専門員資格取得に挑戦しました。現在は、居宅介護支援事業所、在宅介護支援センターの介護支援専門員として、地域のお年寄りやご家族の相談対応等に携わらせていただいております。

その間、私自身も結婚、出産など人生の転機があり、仕事と家庭の両立に悩んだこともありました。今思えば手探りの毎日でしたが、若き日の私を温かく、時には厳しくご指導くださった山本千年世前理事長、明日が見えなくなったとき、頑張る力をくださった三笠施設長には本当に感謝の気持ちでいっぱいです。

今後も園訓である「奉仕の心、協調の心、感謝の心」を心に留め、益々地域から信頼される施設に成長できるように貢献したいと思います。



介護保険相談センター 吉富鳳寿園  
介護支援専門員

重岡 容子



# 開設20周年 記念式典

2016.10.16



受付



理事長あいさつ



施設長あいさつ



祝辞 吉富町長 今富壽一郎様

## 団体表彰・勤続20年表彰



吉富町ボランティア太陽の会様



特別養護老人ホーム吉富鳳寿園 介護職員 山本繁代



デイサービスセンター吉富鳳寿園 介護職員 熊川光子



介護保険相談センター吉富鳳寿園 介護支援専門員 重岡容子





# 開設20周年 記念祝賀会

2016.10.16



乾杯 社会福祉法人緑風会 理事 池田敏晴



御祝儀舞 藤間流 三笠香織 こと 藤間賢織



祝太鼓 和楽団ジャパンマーベラス



万歳三唱  
吉富町社会福祉協議会  
会長 梅津義人様



# 開設20周年 地域ふれあい感謝祭 2016.10.16



緒方実行委員長あいさつ



受付



わかば乳児保育所 踊り



よしとみ健康づくりリーダー ピンシャン体操



吉富中学校吹奏楽部





バトンレディアンシー バトントワリング



スーパー大道芸人 KAJI 大道芸



和楽団ジャパンマーベラス 和太鼓



土屋神楽



抽選会







社会福祉法人 緑風会

## 特別養護老人ホーム 吉富鳳寿園

〒871-0821 福岡県築上郡吉富町大字幸子803番地1  
TEL.(代)0979-23-6111 FAX.0979-23-6186  
<http://ryokufu-k.jp>

